

お客様各位 御中

有機JASマーク



農林水産省が認証した安全品質

有機 J A S 茶のご提案

株式会社海東ブラザーズ

〒163-8012

東京都新宿区西新宿6-21-1-1F

TEL:03-5323-4608

FAX:03-5323-4609

有機JAS茶の開発・販売について

「イエから個人へ」そして「ムラから世界へ」とグローバルシステムに組み込まれていく中、我が国農水産並びに食品産業において、近年、安心安全であるべき食への消費者の信頼を揺るがす事件が頻発しています。

平成18年3月、農水省は「消費安全局」を新設し、これからの日本の食の進むべき指針として「有機JAS法」を施行、同法は、環境汚染等を伴う従来型の生産方式とは異なり、私たち人類の基本課題である「いのちと健康」「安心・安全な食料及び食料生産資源の持続可能な利用・確保」「地球及び生活、生存環境の保全」へ対応すべく、作物残留、土壌残留、水質汚濁、人や水産動植物への被害を防止するために、生産時の農薬や化学肥料、また、加工時の添加物や保存料等の化学物質に依存しない食料の生産—加工—流通—消費をトータルに管理・体系化した国際的基準のフードシステムの有機JASの実施により、持続循環型生産方式による新たな成長に向けた人や環境に優しい食料・食品を消費者に生産・供給することを目的としています。

「美味しく」「体に良く」「安全」であるべき食品が人間の体を蝕む危険性があるはなりません。有機JASの認定を受けるには食料・食品の栽培方法、産地周辺環境、製造工程、流通方法、商品の保管・管理方法等細かく設定された基準をクリアしなくてはなりません。

私たちが業とする食産業は、生命と健康をあずかる「生命産業」です。大変だからといって安心・安全な道を見捨てるわけにはいきません。こうした考え方から生まれた商品、また生活に密着した食品の場合、モノを言うのが消費者の信頼です。古来から体に良いものとされているお茶ですので、皆様に安心して飲んで頂きたいとの思いから、弊社は有機JAS茶を開発・販売するに至りました。新時代の、新市場の、新たな食の「カテゴリー」の新商品として皆様の人気必需品となると確信しています。

共有する価値観

<お客様へのミッション>

- ・ 高品質のお茶の提供
本物の美味しいお茶をお楽しみ頂くために、春一番摘みの茶葉を使用しています
- ・ 健康維持促進
楽しく生きる、健康に生きるためのサポート
- ・ 環境貢献
地球にやさしく、食の生産供給を通して地球の生命を未来に残す
- ・ 食育貢献
安心安全な食を通して食育の観点から子供を元気に次の世代に引き継ぐ

<シンパシー（支持・共感）を得る商品イメージ>

- ・ 安心安全を優先し、品質保証がしっかりしている企業であり製品である
- ・ 健康維持・増進に役立ち、カラダにやさしい製品である
- ・ 環境や資源保全にも留意した製品づくりを行い、CSR活動に積極的な企業である
- ・ 価格や使用に関して容易な製品であり不要な付加価値や過度なサービスによる差別を排除した製品である

<弊社のミッション>

- ・ 「地球環境のために」
「健康のために」
「家族と自分のために」
食として当然の責任品質の製品を提供する
- ・ 最高水準の安全を目指して「一番大切な人に飲んでもらいたい」という想いのもと、お客様に美味しく安心して飲んで頂ける製品づくり
- ・ さらに様々なCSR活動を通しての環境保全や食育といった生涯教育への貢献

<共通のスピリット>

- ・ 健全、健康な人生の提供
- ・ 安心安全のサービスの提供
- ・ 未来に向けての環境の保全
- ・ 人や環境にやさしい社会

新たなマーケットの創出

混沌

＜レッドオーシャン（Red Ocean）の飲料業界＞

ミネラル、お茶、ジュース、炭酸飲料…など製品カテゴリー別で見ると競合ひしめきあう激戦市場であり、製品開発能力に加え、営業力、ネットワーク力、宣伝力などの総合力で消耗戦を強いられているレッドオーシャンマーケットになっている。



創出

＜飲料業界のブルーオーシャン（Blue Ocean）戦略＞
—新たなカテゴリー飲料“有機JAS茶”—

今、食の未解決の課題と、まだ未開拓ゾーンの残る食の最大のマーケットは、食の「安全」と「信頼」をクリアした飲料の登場です。
有機JAS茶は、「生産—加工—流通—消費」を通じて、お客様に「健康」「安全」「環境」に恩恵と共感を与える最強の国民飲料として新たなカテゴリー飲料マーケットを創出します。



発展

＜カラダにイイお茶、本物のお茶の味＞

ペットボトルではじめて人工的調合加工をしていない本物のお茶、また、農林水産省が認証した安全品質のお茶だから、幼児から高齢者まで国民全員が手軽に安心して楽しめます。

弊社の有機JAS茶は、豊かで安定した安心・安全な国民生活を
実現する茶飲料であると自負しています。

サポートカテゴリー

弊社は、有機JAS茶を通してお客様の健康をサポートします。

国民飲料 (有機JAS茶)

5つのベネフィット

環境

- ・経済と環境の対立から共生関係へ
- ・グリーン・エコノミー(イノベーション)
「オーガニックとCSR・3R」
- ・生物多様性
「地球の命、つないでいこう！」

食と教育

- ・食育「子供に健康な体を！」
- ・健康増進「健康に育った安全な食を！」
- ・予防「予防・未病に対する食の大切さを！」

健康

- ・化学物質(農業、化学肥料、添加物、薬物など)に頼らない安全な食
- ・産地から食卓まで安心安全を提供する、生産・供給構造と政策
- ・快適な環境と健康提供責任
- ・食の根源的問題(安全性など)の解決、維持、発展

自然と農業

- ・公害型生産農業から無公害型農業へ(グリーン+クリーン)
- ・生産資源(土・水など)の保全と、その環境に負荷を与えない生産構造

国と地域

- ・人や自然にやさしい社会
「浪費・枯渇型社会から 循環・持続型社会へ」
- ・食料安全保障
- ・豊かで安定した安全安心な国民生活
- ・消費者の食の信頼の確保
- ・地産地消

- ・食の安全性を目指して
「生産—加工—流通—消費」を
トータル管理(有機JAS法)

有機JASマーク



株式会社海東ブラザーズ

<参考資料 1>我が国の食料・食品の現状

豊かで安定した食料・食品の生産、供給を実現
《食料生産の構造改革と食料安全保障》

<食の三大テーマ>

①国際的な食料事情の変化（食料の戦略品化） ②食料自給率の低下 ③食の安全に関する国民の高い関心

食料の安定供給の確保

- 食料自給率の向上
自給率目標の達成に向けた生産と消費両面からの戦略的な取り組み
- 食の安全と消費者の信頼の確保
生産から食卓（消費）までの的確な工程管理と食品関連事業者のコンプライアンスの徹底
- 地産地消の推進
生産者と消費者の「顔が見え、話しができる」関係の構築
- 食育の推進
食への国民の正確な理解と、それに向けた真摯な取り組み

食料生産の持続的な発展

- 生産資源とその環境の保全
農地等の生産資源の保全と環境負荷を低減する生産者への支援
多面的機能を視野に入れた土地利用（循環・持続型）生産方式（農業）の強化
- 地球、生活・生存環境の保全
生物多様性の保全、地球温暖化など環境破壊防止への国内・国際協力の強化・推進
- 農・商・工の連携の強化
消費者のための「生産－加工－流通－消費」のトータル管理された食の生産・供給と、その正しい情報の提供

<参考資料 2-1> グリーンを制する者が世界を制す

《有機 J A S》

- ・産業革命以来、人類が発展させた産業システムは資源は無尽蔵、自然の再生循環機能は永遠という大前提に立つ。
- ・大量消費・大量生産・大量廃棄に依存した自然の無限破壊、欲望の無限開発の産業システムの見直し。

石油・石炭等の資源は長期的には枯渇、排ガスや農薬の使用を増やすやり方で生産や環境を悪化させる産業構造や政策に未来はない！



“四つの問題の発生”

- (1) 環境問題
- (2) エネルギー問題
- (3) 人間の健康問題
- (4) 食料問題

将来への道の選択 “四つの問題の解決” 『パラダイムシフト（社会全体の価値観の転換）』

『マイナスに使った力をプラスの力に変える（負の連鎖を断つ）』。枯渇・浪費型社会から持続・循環型社会へ、公害型産業社会から無公害型産業社会へ産業社会の構築。

「いのちが、いのちを食べて、いのちが存続する」。この食物連鎖が人間の作為で途絶える。環境破壊、公害・汚染といった何らかの原因で！

<参考資料 2-2> グリーンを制する者が世界を制す

《有機 J A S》

新たな効率・循環・知的創造

環境・健康・エネルギー・食糧等を成長の原動力として、
人間のための、そしていのちのための新たな産業社会を創る。

成長のための経済

- ・安心・安全の立場の利益と、効率の立場の利益との調和
- ・人のいのちを支える商品の生産・供給を担い、資源の循環、環境との共生の産業社会の構築

市場原理主義 市場システムの改革

- ・投機が産業(企業)の命運を握るようなITと金融を連結した市場システムの改革
- ・「人間性のない科学」「道徳のない経済(産業)」等、社会的不正義を正す

こうした考え方から生まれた
新しい時代の新しい責任商品

『有機 J A S 食料・食品』



- ・消費者の主権
- ・公開性・透明性の重視
- ・安全性・環境保全 等

国が定めた国際的基準をクリア

希望が輝き続ける健康で、より安心・安全・効率的な社会システムの構築